



## 北九州市障害者小規模共同作業所の

### ヒアリングが無事に終了しました

四月十八日(木)北九州市役所七階七B会議室で、十三時より小倉事業所、十五時より八幡事業所の北九州市障害者小規模共同作業所のヒアリングがありました。

このヒアリングは、障害者小規模共同作業所補助金等の平成三十一年度実績報告書及び平成三十一年度交付申請書を提出するものです。実際は、四月十九日(金)に行われる予定でしたが、「さわやか」の業務の都合により、日程を変更していただきました。

平成三十一年度から、担当になられた保健福祉局障害福祉部障害就労支援室の吉野匡貴主任が監査を行いました。

平成三十一年度実績報告書については、元帳や全ての領収証、出勤簿などを丁寧に確認をしていただきました。



「さわやか」のヒアリングの様子

平成三十一年度交付申請書についても、事業計画書や予算書等を確認していただきました。

平成三十一年度交付申請書については、今年の一月二十七日(日)に北九州市長選が実施されたことに伴い、三ヶ月分(四月～六月)の暫定予算となりました。

残りの九ヶ月分(七月～来年の三月)は、七月に再度ヒアリングが行われる予定です。

多少の訂正がありましたが、両事業所とも無事に終了しました。今年一年、気を引き締めて頑張ります。また、三月二十七日(水)

## 事務局からのお知らせ

4月27日(土)から

5月6日(月・祝)まで

事務局はお休みさせていただきます

ボランティアさん及び利用者の方には

個別にお知らせします

十時より八幡事業所、十一時十分より小倉事業所に吉野主任がお見えになり、小規模作業所の環境や作業の

## 「平成」の時代から 次世代「令和」へ

政府は、四月一日の臨時閣議で『平成』に代わる新しい元号を『令和(れいわ)』と決定しました。

典拠は奈良時代に完成した日本に現存する最古の歌集『万葉集』から引用されました。

日本で記された書物(国書)に由来する元号は確認できる限り初めてとなります。

元号は、皇太子さまが即位する五月一日午前〇時に改められます。

天皇退位に伴う改元は、憲政史上初めてのことです。一九八九年一月に始まった『平成』は、四月三十日で幕を閉じます。

実態などをみていただきました。今後、意見交換などができれば良いと思います。

新元号は、六四五年の『大化』から数えて、二四八番目です。

万葉集にある歌の序文『初春(しよしゆん)の令月(れいげつ)にして、気淑(きよ)く風和(やわら)き、梅は鏡前(きようぜん)の粉を披(ひら)き、蘭は珮後(はいご)の香(かう)を薫(か)お(らす)』(書き下し文)から二文字をとりました。

憲政史上初の

新元号公表

安倍晋三首相は、記者会見をして典拠を万葉集とした理由について『我が国の豊かな国民文化と長い伝統を象徴する国書です』と説明しました。

今回は、天皇陛下の退位に伴い、皇位継承前に行われる憲政史上初の新元号公表となります。

国民の間では、マスコミをはじめ、様々な「元号予想」が飛び交ってきました。

新元号に関する法的基準はありませんが、一九七九年の大平内閣時代に出された閣議報告の『元号選定手続き』には、

国民の理想としてふさわしいような良い意味漢字二文字書きやすい読みやすい

これまでに元号またはおくり名として用いられたものではない(広く一般に使われていない)

六つの要件を定めています。六四五年の『大化』から現在の『平成』まで、二四七の元号のうち、確認できるものはすべて中国の古典が出典元でした。

一方、今回政府は、新元号の考案を委託した専門家を國文学や漢文学、日本史学、東洋史学と明かし、首相の支持基盤でもある保守層からは、初めて日本古典が選ばれることへの期待が出ていました。



年の大平内閣時代に出された閣議報告の『元号選定手続き』には、

国民の理想としてふさわしいような良い意味漢字二文字書きやすい読みやすい

これまでに元号またはおくり名として用いられたものではない(広く一般に使われていない)

六つの要件を定めています。六四五年の『大化』から現在の『平成』まで、二四七の元号のうち、確認できるものはすべて中国の古典が出典元でした。

一方、今回政府は、新元号の考案を委託した専門家を國文学や漢文学、日本史学、東洋史学と明かし、首相の支持基盤でもある保守層からは、初めて日本古典が選ばれることへの期待が出ていました。

# 新元号ゆかりの地 太宰府が喜びにあふれる

四月一日に新元号は「令和」に決まりました。そこで今回は、新元号のゆかりの地といわれている福岡県太宰府市にある坂本八幡宮について調べてみました。

太宰府（福岡県太宰府市）といえば、全国から受験生たちが合格祈願に訪れる太宰府天満宮が有名です。

太宰府市によると、政庁跡やその周辺には、三十二首のうち十一首を刻んだ歌碑が点在するほか、梅花の宴を再現したジオラマを設けた展示館、旅人の邸宅跡地の可能性が指摘される坂本八幡宮もあります。

坂本八幡宮神社は令和の由来となった万葉集の序文に関わる大伴旅人（おとものたびと）の家があったといわれている場所です。

## 【坂本八幡宮縁起について】

この坂本八幡宮は、土地神・産土神として崇拝されている神社で、ご祭神は応神天皇です。

「圓満山四王寺縁起」によれば、嵯峨天皇弘仁二年（八一）に勅宣により、ここ坂本に「善正寺」が建てられたとされています。



この寺は中世は天台宗の寺院で、本山の比叡山に習い九州の天台系の寺院の境内に八幡宮を祭る形が多くみられ、当社の勧請の時期は「福岡県神社誌」（一九四四年刊）の記述によれば、「天文・弘治の頃」（一五三二～一五五七）の戦国時代とされています。

## 太宰府の歴史要素を集約

大宰府展示館は、大宰府跡の発掘調査により出土した、平安時代の溝をそのまま公開すると共に、大宰府の歴史を紹介する出土品や復元模型などの資料を展示しています。

かつては「西の都」や「遠の朝廷（とおのみかど）」といわれた大宰府は、九国三島（九州）を治め、外交を司り、かつ我国の西の守りとして辺境防備の役割を担った律令制下最大の地方



本区の原型となる村落が出来て、その村の鎮守として寺の境内にあった社が再興されたものと考えられているとあります。

古代には大宰府や九州を守護する寺であった四王寺が形を変えながら、現在では坂本区の鎮守として生き続けています。（インターネットより抜粋）

## 二〇年ぶりに新紙幣発表

二〇二四年に新たな顔となる偉人たちが

現在使われている一万円札と五千円札、千円札の紙幣デザインを一新することが発表されました。紙幣は、二〇二四年を目途に刷新されます。

最後に刷新した二〇〇四年から二〇年ぶりの出来事です。

新紙幣それぞれの顔は、一万円札が渋沢栄一、五千円札が津田梅子、千円札が北里柴三郎に決定しました。



裏面には藤の花がデザインされます。

さらに、千円札には、「近代日本医学の父」と言われる北里柴三郎氏が採用されます。

裏面には、富嶽三十六景の「神奈川沖浪裏」がデザインされます。

なお、新札にあわせて、五〇〇円貨幣（硬貨）も刷新されます。

また、新五〇〇円貨幣には新たな偽造防止技術も導入されます。

（インターネットより抜粋）

## 大宰府展示館

特別史跡大宰府跡（都府楼跡）を中心に水城や大野城、観世音寺、国分寺等、太宰府市内には、その一三〇〇年の歴史を物語る史跡が数多く存在します。

これら史跡の発掘調査は昭和四三年より始められたが大宰府展示館は調査により検出された遺跡の一部を覆い保存し、併せて、発掘調査・研究の成果を展示し、古都大宰府を訪れる人の史跡に



対する理解を求め、目的で、昭和五五年十月に開館しました。

ポラ

ンティアの大宰府史跡解説員が史跡めぐりのご案内をします。（要予約）

申し込みは、大宰府展示館まで

〇九二・九二二・七八一一